

# 種別別明細書(増加資産・全資産用)記入例

申告書右上の所有者コードの番号を記入してください。

年度を記入ください。

所有者氏名を記入してください。

整理番号								令和 6 年度 種別別明細書(増加資産・全資産用)										所有者名		1枚のうち	
0	1	2	3	4	5	6	7											国立 太郎		1枚目	
行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額			耐用年数	減価残存率	価額	減免コード	非課税	課税標準額	増加事由				
					年号	年	月	十億	百万	千								円			
01	1		店舗内装工事	0	0	1	5	0	5	0	4	3	250	000	1	0	0	①.2			
02	6		乾燥機	0	0	1	5	0	5	0	5	750	000	0	6	0	①.2				
03	6		包装機	0	0	1	5	0	5	0	6	360	000	0	6	0	①.2				
04	6		陳列ケース	0	0	1	4	2	9	0	2	120	000	0	6	0	③.4				
05	6		看板	0	0	1	5	0	5	0	4	250	000	0	3	0	①.2				
06	6		ズボンプレス機	0	0	1	4	2	9	0	4	150	000	0	6	0	③.4				
07																	1.2				
08																	3.4				
09																	1.2				
10																	3.4				
11																	1.2				
12																	3.4				
13																	1.2				
14																	3.4				
15																	1.2				
合計				6							4,880,000										

記入の必要はありません。

記入の必要はありません。

**資産の種類**

1. 構築物
2. 機械及び装置
3. 船舶
4. 航空機
5. 車両及び運搬具
6. 工具器具及び備品

の資産の種類に属する「1~6」までの数値を記入してください。

年号は「令和」に取得したものは「5」、「平成」に取得したものは「4」となります。

「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」により、該当する年数を記入してください。なお、それ以外の耐用年数を使用する場合は、別途申請を必要としますので係までご連絡ください。

**増加事由について**

1. 新品取得
2. 中古取得
3. 移動による受入
4. その他

のうち、いずれかの数字をまるで囲んでください。

※(増加事由については、1. 新品取得 2. 中古取得 3. 移動による受入 4. その他 のうち、いずれかの数字を○で囲んでください)

この合計額が申告書の取得価額(ハ)の合計額と一致します。

第二十六号様式別表一(提出用/控用)